



ロールモデル講演会とは！ ワークライフバランスを保ちながら研究面でも優れた業績をあげている海外の女性研究者を招き、その国や所属する研究機関の女性支援制度や自らの経験について講演してもらうことで、女性研究者のワークライフバランス向上に役立てることを目的としています。

■ロールモデル講演会を開催しました。



10月16日に、イギリス出身でノルウェーのトロムソ大学で教鞭を執られているエリザベス・J・クーパー博士をお招きし、農環研海外女性ロールモデル講演会「英国およびノルウェーの女性研究者の生活をチラ見する」を開催しました。

セミナーでは、美しい写真を交えたノルウェーの文化や社会的な背景の説明に続き、ノルウェー及び英国の高等教育の概要、トロムソ大学や長年在席されていたスバルバード大学セン

ターの様子について解説いただきました。

また、ノルウェーは、北海油田が開発されて以来豊になり、女性常勤研究者のみならず女性パートでも、産休・育休のオプションが充実していること、男女共同参画を推進する取り組みが進んでいることをご紹介いただきました。

所内外から多数の参加者があり、講演終了後も活発な意見交換が行われました。

クーパーさんのプレゼンテーションで使われた資料は、下記URLより閲覧することが出来ます。

ノルウェーの風景やトロムソ大学の様子など、美しい動画や有益なリンクもあります。

http://www.niaes.affrc.go.jp/project/niaes_model/image/page/seminar1210.pdf



News Letter

10月

ロールモデル講演会を開催しました！



2012.10.23